

令和 6年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域一体となった観光マーケティング活動及び国際山岳リゾートとしての観光誘客インフラの整備
事業主体 (連絡先)	一社) HAKUBAVALLEY TOURISM (0261-71-1898)
事業区分	6. 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,728,641 円 (うち支援金: 3,782,000 円)

事業内容

グリーン期の誘客素材としてのターゲットの設定やエリア内を周遊させる旅行商品の造成に向けて、エリア内の来訪者の当地域の認知経路や属性情報及び人流動態を調査し、結果については、エリア内観光団体への説明会を実施した。

2024年6月～11月に調査実施し、24年12月末に観光団体事務局長クラスへ説明実施。

タイ・シンガポールといった当地域への誘客数が近年増加している、東南アジアの国に対し、現地での観光博での当地域の認知度を上げる為のプロモーションを実施するとともに、地域内の観光事業者に対しても直接セールスする機会を設定し、不慣れな海外の地でのプロモーションをサポートし、地域内事業者への貢献を果たした。

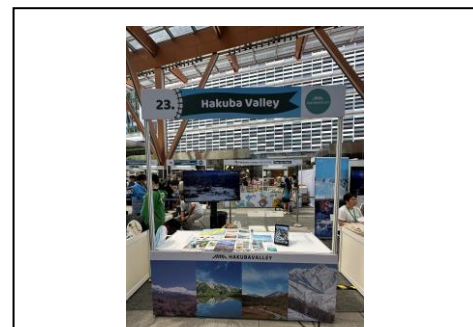
3市村内の自然・歴史景観に優れた24のスポットであるHV八景をグリーン期の誘客素材として、フォトコンテストの開催や優秀作品の写真展を実施し、グリーン期のHVの魅力の発信を続ける。

事業効果

- ・シンガポール旅行博来客数 450人
- ・タイ旅行博来客数 800人
- ・八景フォトコンテスト応募件数 1167件
- ・インバウンド来場者(夏季) 23年比
164%

今後の取り組み

夏季のインバウンド来訪の定着化に向け、引き続き海外旅行博やSNSなどでの認知度の向上を図るとともに、HV八景など来訪者の満足度を向上させるコンテンツの造成・磨き上げを行う。



【シンガポール出展時の写真】

【目標・ねらい】

- ① インバウンド来訪者数増加
- ② HV八景認知度向上
- ③ 来訪者の国属性把握

※自己評価【 A 】

【理由】

インバウンド来訪者数は対前年比62%増加。
写真展やフォトコンへの参加数も目標値をクリア。
旅行博への出展計画通り実施できた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある